

<問題> LAD び慢性狭窄病変に対して DES を 2 個留置した (radial approach, 6F)。最終の IVUS 施行時にステント内の overlap 部位にスタックしてしまった場合の対処法について検討。

<回答例>

- 1 ; femoral より 7F シースを新たに留置して、新たにガイドワイヤーをクロスして再度、バルーンで拡張する (あたりが変わり有効)
- 2 ; バルーンやサポートカテーテルなどを挿入することによりあたりが変わる。
- 3 ; ガイドワイヤーを抜去してしまう。

<予防法について>

- 1 ; ステント内を十分に拡張する (とくに overlap 部位)
- 2 ; イメージコアの pull-back をきちんと確認する
- 3 ; イメージコアを回転させたまま抜去する (安定する)

以下、余白